

※最初の質問から一問一答方式を選択

一般質問通告表

平成28年第6回沖縄県議会(定例会)

12月08日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
1	17分	島袋 大(沖縄・自民党)	知事 関係部長等
質問要旨			
1 知事の政治姿勢について (1) 普天間基地、嘉手納基地視察について (2) 米軍北部訓練場の一部返還について 2 J1サッカースタジアム建設計画について (1) 9月議会で取り上げたが、その後の状況について 3 平成29年度沖縄振興予算について (1) MICE事業入札概要について (2) 自民党沖縄振興調査会や美ら島議員連盟での県の対応について 4 我が党の代表質問との関連について			

※最初の質問から一問一答方式を選択

一般質問通告表

平成28年第6回沖縄県議会(定例会)

12月08日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
2	17分	花城 大輔(沖縄・自民党)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 知事の政治姿勢について</p> <p>(1) 普天間基地視察について伺います。</p> <p>(2) 米軍北部訓練場返還問題について伺います。</p> <p>(3) 辺野古埋立承認取り消しについて伺います。</p> <p>2 ワシントン事務所について</p> <p>(1) 職員の勤務実態について伺います。</p> <p>(2) ビザに関する認識について伺います。</p> <p>3 沖縄振興策の推進について</p> <p>海底資源開発について伺います。</p> <p>4 社会資本整備について</p> <p>中城湾港の活用について伺います。</p> <p>5 我が党の代表質問との関連について</p>			

※最初の質問から一問一答方式を選択

一般質問通告表

平成28年第6回沖縄県議会(定例会)

12月08日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
3	17分	具志堅 透(沖縄・自民党)	知事 関係部長等
質問要旨			
<ol style="list-style-type: none">1 北部地域の基幹病院構想について伺う。(さきの質問で、地域医療構想作成の中で検討するとの答弁であったが、議論の中身と結果について)2 米軍北部訓練場ヘリパッド移設について伺う。3 水納港・水納ビーチの砂浜の復旧工事(整備)について伺う。4 国立自然史博物館の誘致について県の取り組みを伺う。5 伊平屋空港建設について県の取り組みを伺う。6 県民の森の整備の進捗について伺う。7 クレー射撃場建設について伺う。8 我が党の代表質問との関連について			

一般質問通告表

平成28年第6回沖縄県議会(定例会)

12月08日(木)

順位	時間	氏名(党派)	答弁を求める者
4	17分	又吉 清義(沖縄・自民党)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			
<p>1 基地行政について</p> <p>(1) 就任2年後に普天間飛行場を嘉数高台から視察を行ったとのことですが、その思いについて</p> <p>(2) 県政の最重要課題とは何か。</p> <p>(3) 西普天間住宅地跡地について</p> <p>ア 国及び宜野湾市との連携について</p> <p>イ 普天間高校移転の進捗状況と今後の県の取り組み方について</p> <p>ウ 現在の普天間高校の用地面積と校舎の現状について</p> <p>エ 高校周辺を取り囲む街の形態と現状について</p> <p>オ 将来を担う人材育成について</p> <p>2 北部訓練場過半返還について</p> <p>(1) 返還に歓迎する、しない、容認すると二転三転する知事の真意はどこにあるのか。</p> <p>(2) 連日連夜繰り返されている反対運動の活動家の皆様にメッセージを送るべきと解するがどのようにお考えか。</p> <p>3 浦添軍港移設について</p> <p>(1) 当時の儀間浦添市長の案から、現浦添市長の松本案についての御認識はどのように解釈をしておられるか。</p> <p>(2) 知事は今後どのように進めていく決意か。</p> <p>4 基地の過重負担を知事はどのような方法で解決に向けて進めているのか。</p> <p>(1) これまでの実績について伺う。</p> <p>(2) 任期中の具体的な取り組み、目標について</p> <p>5 戦後処理問題について</p> <p>(1) 遺骨収集の現状と課題について</p> <p>(2) 不発弾等処理事業の今後の進め方について</p> <p>6 我が党の代表質問との関連について</p>			

一般質問通告表

平成28年第6回沖縄県議会(定例会)

12月08日(木)

順位	時間	氏名(党派)	答弁を求める者
5	17分	山川 典二(沖縄・自民党)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			
<p>1 水産行政について</p> <ul style="list-style-type: none">(1) 糸満漁港と泊漁港の整備方針及びこれまでの県の行政対応の経緯について(2) 県の計画に泊魚市場を中心とする7つの漁業組合が反発する中、競り機能を泊と糸満に分けて実施するということだが、現実的に成立が可能か問う。(3) 7つの漁業組合の反発の原因と責任の所在、県の今後の対応策について(4) 7組合から県漁連会長宛てに質問状が出ているが、県は把握しているか。同質問状の内容について聞く。(5) 7組合と那覇市は、那覇市の推進する第3次水産振興計画の合意書を交わした。内容と県の見解を伺う。 <p>2 沖縄県アジア経済戦略構想推進計画について</p> <ul style="list-style-type: none">(1) 重点戦略「世界水準の観光リゾート地の実現」から12のプロジェクトについて伺う。(2) 産業成長戦略「先端医療・健康・バイオ産業」から11のプロジェクトについて聞く。 <p>3 覚醒剤犯罪について</p> <ul style="list-style-type: none">(1) 県内の過去3年間の犯罪の実態と内容。(2) 特に若年者の現状。(3) 取り締まり等対策について問う。 <p>4 知事の政治姿勢について</p> <ul style="list-style-type: none">(1) 翁長知事就任後2年間の主要政治課題、実績と成果は何か。自己評価で何点か。また、後半2年間で何に取り組むのか問う。(2) 2年間の外遊先と回数、その目的と内容、成果は何か。(3) 東村高江の米軍ヘリパッド建設について、知事は「苦渋の選択」で容認と報道されている。真意は何か。また、辺野古移設についても「苦渋の選択」をするのか問う。(4) 米国次期大統領トランプ氏に祝電を打ち、会談を希望している。見解を問う。(5) 「辺野古移設訴訟」について聞く。 <p>5 我が党の代表質問との関連について</p>			

一般質問通告表

平成28年第6回沖縄県議会(定例会)

12月08日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
6	17分	仲田 弘毅(沖縄・自民党)	知事 関係部長等

質 問 要 旨

1 知事の政治姿勢について

- (1) 高江ヘリパッド建設容認の報道を不本意としながらも「約4000ヘクタール」の返還に異議を唱えるのは難しいと事実上容認したが、知事の見解を伺いたい。
- (2) 来る12月22日にSACO合意に基づく北部訓練場における部分返還の式典開催が最終調整に入ったとされているが、知事は同式典に参加するかどうか、聞きたい。
- (3) 奥武山運動公園のJ1サッカースタジアム建設予定に関する用地取得問題の中で、那覇市所有の無償で提供を受けている一部用地を、県が国からのソフト一括交付金を使っての購入予定を急遽断念するとしているが、その理由は何か、伺いたい。
- (4) 知事は、あらゆる手法を使って辺野古の反対行動を展開すると述べているが、年明け早々にも出るとされる最高裁判決の敗訴を想定しての発言なのか、伺いたい。

2 津堅島農業・離島振興について

- (1) 津堅島ゾウムシ根絶について
 - ア イモゾウムシ・アリモドキゾウムシの根絶事業内容について伺いたい。
 - イ ゾウムシ類根絶後の県のカンショ振興ビジョンを聞きたい。
- (2) 耕作放棄地について
 - ア 本県の農業振興の推進と今後の課題について伺いたい。
 - イ 県内の耕作放棄地の現状と対策はどうか。また、津堅島の状況についてもお聞かせください。
 - ウ 農地中間管理事業の取り組み状況について伺いたい。
- (3) 着工されている、かんがい用水施設の進捗状況について伺いたい。
- (4) フェリー高速艇の更新について、県の取り組み計画を伺いたい。

3 南西石油・就職支援について

- (1) 南西石油の製油所の廃業やターミナル事業の売却が県経済に与える影響について伺いたい。
- (2) 退職者支援に対する県の取り組みを聞きたい。
- (3) 再就職対策について関係団体との連携はどうか、伺いたい。

4 福祉行政について

- (1) 認知症対策について
 - ア 行方不明者の早期発見・保護、その後の再発防止をするために、県としての考えや対策を伺いたい。
 - イ 行方不明者が発生した際に警察と行政、市町村自治会が行方不明者に関する情報を共有できるような体制や、それに伴うガイドラインづくりについて聞きたい。
 - ウ 本県における人の命を守るSOSネットワークが、どの程度組織されているか伺いたい。また、行方不明者救済のための模擬訓練を行った地区、あるいは関係団体、NPO等について伺いたい。
 - エ 今後、行方不明者救済のためのSOSネットワークの立ち上げと、ノウハウを持った人材や団体と協力し、広域SOSネットワーク連絡協議会(仮称)の設立も必要不可欠であるが、県の見解をお聞かせください。
 - オ 県内各学校現場において、NPO等、地域と連携し高齢者救済や認知症サポーター講

座など模擬訓練を行うことに対して、県はどう考えるか。また、学校管理者の裁量に関して現場の意見も伺いたい。

(2) 児童虐待について

ア 本県における虐待の現状と市町村との連携及び支援への取り組みについて伺いたい。

イ 虐待を受けた児童が家庭での生活ができず、施設が定員に達していることを理由に保護されないことが危惧される。対応、対策について聞きたい。

5 我が党の代表質問との関連について

一般質問通告表

平成28年第6回沖縄県議会(定例会)

12月08日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
7	17分	中川 京貴(沖縄・自民党)	知事 関係部長等

質 問 要 旨

1 米軍基地問題について

(1) 嘉手納基地・普天間基地の騒音被害について

ア 平成27年・28年の深夜・早朝による被害状況について

イ 翁長知事が普天間・嘉手納基地の被害状況視察したが、その後の対策について

ウ これまでの爆音訴訟の経緯・結果について(訴訟回数、訴訟人数、訴訟額)

(2) 沖縄県における基地関連収入について

ア 本県の基地が所在する市町村の基地関連収入と傾斜配分の内訳、今後の見通しについて(県の収入、市町村の収入、合計収入配分の内訳)

イ 交付金の目的と配分率の算定について

ウ 傾斜配分による県の主な事業の内容と今後の活用、また、市町村による取り組みについて

(3) 米軍北部訓練場の返還に伴い沖縄県の基地面積が整理縮小されるが、それに伴う傾斜配分について

2 防音工事について

(1) 平成29年度予算における防音工事の予算(住宅防音工事含む)確保とコンター見直しについて

(2) 住宅防音工事手続の簡素化について

(3) 防音工事建具復旧について

(4) 防音工事区域拡大について、県はこれまでどのような取り組みをしてきたか。

3 子ども・子育て支援について

(1) こども医療費助成制度に係る国保の減額調整措置が廃止された場合、安心して医療が受けられるよう窓口無料化(現物給付制度)が実施できないか。

(2) 子供貧困対策について、平成28年度から給付型奨学金の返還義務のない奨学金の制度がスタートしたが、県外指定大学への入学及び就学を支援するための入学支度金30万円以内を50万円までの引き上げ、また、定員を25人程度から100人程度に増員することはできないか。

4 県内社会資本整備について

(1) 1000万人・1兆円観光産業を実現させるために、那覇空港の第2滑走路の整備事業が進んでおります。それに伴い国道58号線・県道の交通渋滞が予測されるが、その対策について

(2) 新たな道路設備としての2次交通、那覇から名護までの1時間鉄軌道導入、那覇から中部(北谷・嘉手納・読谷)・北部までの高速船の活用、海のインフラ整備等、そのためにも国・県・市町村との連携や共通認識・課題が必要だと思いが、県の見解について

5 観光振興について

(1) 海の牧場(海洋牧場)について

ア 本県における地産地消を推進する立場から、食の安全と1年を通して安定供給できる定置網からとれる生きた魚を海の牧場で育て、畜養または養殖で新鮮な魚を県民に供給できる海の牧場の設置は可能か。

イ 離島県である沖縄の水産業をつくり育てる漁業を推進するために、先進地域における海

洋調査などを行ったことがあるか。海の牧場(海洋牧場)など。

(2) ダイビング業者等マリンレジャー(サーフィン)への一括交付金の支援はできないか。

6 福祉行政について

(1) 介護福祉士不足問題について

ア 団塊の世代が後期高齢者になる2025年には、日本全体で介護福祉士が約38万人不足すると言われている。県においては、何人ぐらいの介護福祉士が不足すると予測しているかについて

イ 現状のみならず、今後、加速度的に問題が表面化する介護福祉士不足についての県の対策はどうか。

ウ 那覇中心部においては、人材確保がしやすい傾向にあると予想されている。中部・北部及び離島における人材確保について県の取り組みはどうか。

(2) 介護福祉士等修学資金貸付制度について

ア 介護福祉士養成のための専門学校就学者に対する修学資金貸付制度について、各養成校ごとに割り振られる定員に対する予算及び消化率は100%となっている。本県は他県よりも利用者が多く希望に応えられないと聞いているが、今後の計画について

(3) 外国人専門分野・高度人材受け入れについて

ア 本年10月25日に衆議院を通過した外国人介護福祉士国家資格取得者に在留資格を与える法案について、県としての対応はどうか。

イ 外国人が介護福祉士国家資格を取得するためには、今後日本語学校並びに介護福祉士専門学校に留学生として受け入れられることが必要となるが、介護福祉士を目指す外国人留学生に対する給付型・貸与型奨学金制度について、県としての取り組みはどうか。

ウ 外国人の専門分野における高度人材受け入れについて、ASEANの窓口として最も好立地にある本県を日本の窓口として人材の特区にすることについて、県の考えはどうか。

エ 外国人介護福祉士や高度人材受け入れに当たり、担当部署についての県の考えはどうか。

7 我が党の代表質問との関連について